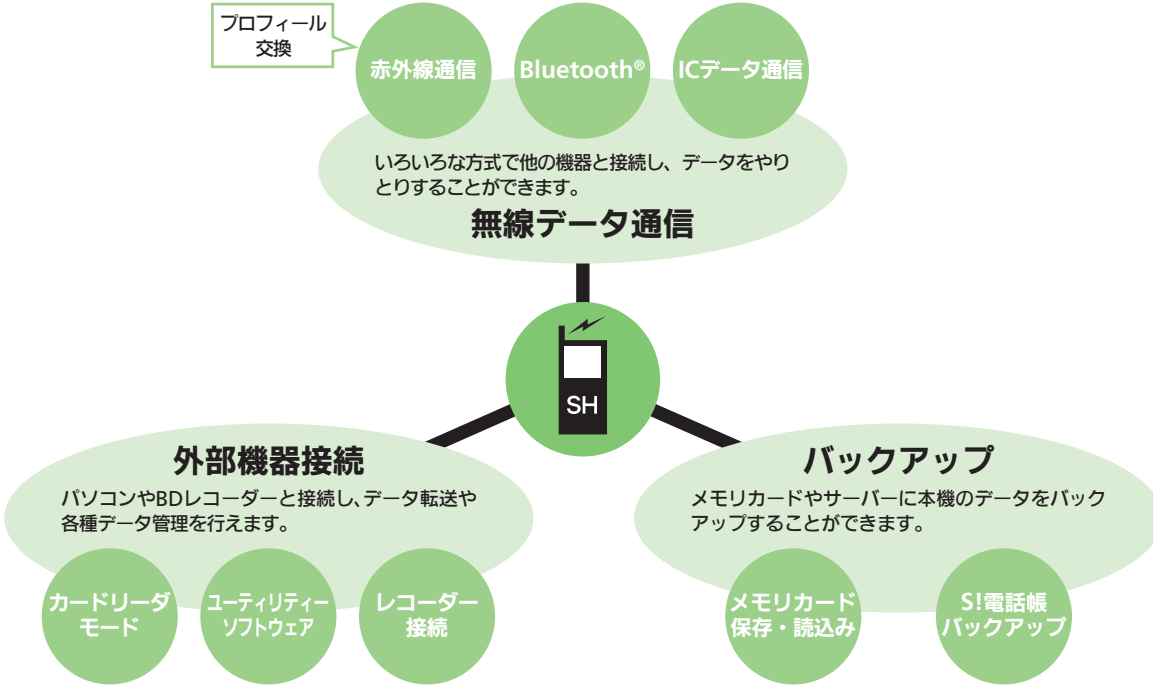
通信／バックアップ.....15-2
通信／バックアップについて..... 15-2
赤外線通信 15-3
赤外線通信について 15-3
赤外線通信を利用する..... 15-4
プロフィールを簡単に送受信する..... 15-6
ICデータ通信.....15-7
ICデータ通信について..... 15-7
ICデータ通信を利用する..... 15-8
Bluetooth® 15-9
Bluetooth®について 15-9
Bluetooth®を利用する..... 15-10
外部機器接続.....15-13
パソコンやBDレコーダーと
接続して利用する..... 15-13
バックアップ.....15-14
バックアップについて..... 15-14
バックアップを行う 15-15
S!電話帳バックアップ.....15-17
S!電話帳バックアップについて 15-17
S!電話帳バックアップを利用する 15-18
便利な機能 15-20
こんなときは.....15-24

15

通信／バックアップ

通信／バックアップについて

次の便利な通信方法やバックアップが利用できます。



赤外線通信について

赤外線通信を利用すれば、赤外線通信対応機器との間で、データを無線でやりとりすることができます。
また、本機は高速赤外線通信方式であるIrSimple™規格に対応しています。同規格に対応した携帯電話やプリンタなどに、大容量のデータをすばやく転送できます。

送受信できるデータ

電話帳	受信ボックス
カレンダー	送信済みボックス
予定リスト	下書き
メモ帳	デコレメールテンプレート
ブックマーク	データフォルダ

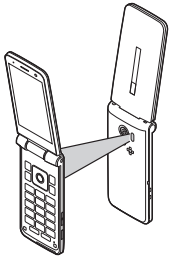
- コピー／転送不可ファイルは送受信できません。
- データの内容によっては、送受信できないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく登録できないことがあります。
  詳しくは、章末の「**こんなときは**」を参照してください。

赤外線通信をご利用になる前に

赤外線通信利用時のご注意

受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにします。

- ソフトウェア更新中は接続要求を受け付けられません。



- 間に物を置かないでください。
- 送受信が終わるまでは、赤外線ポートを向き合わせたまま動かさないでください。
- 赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。
- 本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によっては、正しく送受信できないことがあります。

データの送受信方法

1件データ送受信	データを1件ずつ送受信します。
一括データ送受信	機能ごとのデータを一括で送受信します。
IrSS通信	JPEG画像を1件ずつ高速送受信します。（対応機器のみ可）

- データの種類によっては、利用できない方法もあります。
- メモリカード内のデータは、1件データ送受信とIrSS通信を利用できます。

認証コードについて

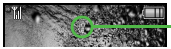
- 一括データ送受信時に、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4ケタ）を入力します。（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです。）

赤外線通信を利用する

データを受信する

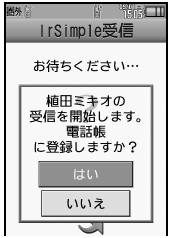
1 ●➡「ツール」➡●
➡◎「外部接続」
➡「赤外線通信」➡●

2 「On／Off設定」➡●
➡「On（3分）」➡●



- データ受信の待機状態になります。
- このあと3分以内に送信側からデータを送信してください。
- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。

3 送信側から接続要求



接続要求画面

4 受信方法ごとの操作

- 受信を中止するときは、✉を押します。

受信方法ごとの操作

■1件データ受信
「はい」➡●
- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選び●を押します。

■一括データ受信（追加で登録）
「はい」➡●➡認証コード入力➡●
➡「追加登録」➡●

■一括データ受信（すべて削除して登録）
「はい」➡●➡認証コード入力➡●
➡「全件削除して登録」➡●➡「はい」➡●
- 電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上書きされます。

■IrSS通信
「はい」➡●
- 受信データは、データフォルダの「ピクチャー」に保存されます。

データを送信する

1件ずつ送信する

電話帳を例に説明します。

1. ◉➡**電話帳選択**➡✉
   ➡**「データ1件送信」**➡●
2. **「赤外線通信」**➡●➡**送信開始**
   - 送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。

一括で送信する

1. ●➡**「ツール」**➡●
   ➡◎**「外部接続」**
   ➡**「赤外線通信」**➡●
2. **「一括データ送信」**➡●
3. **「はい」**➡●
   ➡**操作用暗証番号入力**➡●
4. **送信項目選択**➡●（□／☑）
   ➡**送信項目指定完了**➡Y!
5. **認証コード入力**➡●
   ➡**送信開始**➡●

電話帳を一括送信するとき
- ⑤で送信開始前に、画像データ転送の確認画面が表示されます。このときは、「**はい**」または「**いいえ**」を選び、●を押します。

JPEG画像を高速送信する

1. ●➡**「データフォルダ」**➡●
2. **「ピクチャー」／「デジタルカメラ」**➡●
   「デジタルカメラ」を選んだときは、このあとフォルダを選び、●を押します。
3. **画像選択**➡Y!**（長く）**
4. **「はい」／「いいえ」**➡●
   ➡**送信開始**
   - 画像サイズによっては、自動的に縮小送信されます。
   - 送信完了後、リスト画面に戻ります。
   - 片方向通信のため、受信側でデータを受け取れていなくても、送信側は正常に終了します。

使いこなしチェック！

便利 ●オーナー情報を送信したい●電話帳以外のデータを送信したい●IrSS送信時に画像を縮小しない（☞P.15-20）

プロフィールを簡単に送受信する

赤外線通信を利用して、名前や電話番号、メールアドレスなどを簡単にやりとりできます。

●あらかじめ「**赤外線通信利用時のご注意**」（☞P.15-3）をお読みになったうえで、ご利用ください。

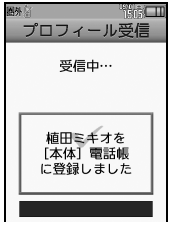
プロフィールを受信する

1 ◎（長く）

プロフィール交換画面

2 「受信」➡●

3 送信側からデータ受信



●受信データは、電話帳に登録されます。

プロフィールを送信する

1 プロフィール交換画面で「送信」➡●➡送信開始

送信項目を変更するとき
【プロフィール交換画面】「送信項目設定」➡●➡送信項目選択➡●（□／☑）➡送信項目指定完了➡✉

オーナー情報を確認するとき
【プロフィール交換画面】「オーナー情報」➡●

ICデータ通信について

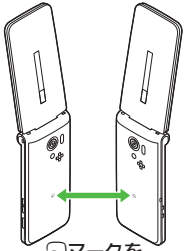
ICデータ通信を利用すれば、ICデータ通信対応携帯電話との間で、データを無線でやりとりすることができます。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- ICカードロック中は、利用できません。
- オプション品のイヤホンマイクやUSBケーブル、ACアダプタを装着しているときは、利用できません。

ICデータ通信をご利用になる前に

ICデータ通信利用時のご注意

受信側、送信側の携帯電話の〇マークを重ね合わせます。



〇マークを重ね合わせる

- 送受信が終わるまでは、〇マークを重ね合わせたまま動かさないでください。

データの送受信方法

1件データ送受信	データを1件ずつ送受信します。
一括データ送受信	機能ごとのデータを一括で送受信します。

- データの種類によっては、利用できない方法もあります。
- メモリカード内のデータは、1件データ送受信だけ行えます。

認証コードについて

- 一括データ送受信時に、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4ケタ）を入力します。（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです。）

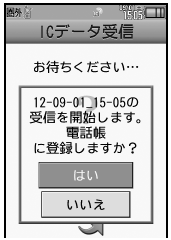
使いこなしチェック！

便利 ● 1件データ受信を無効にしたい（☞P.15-20）

ICデータ通信を利用する

データを受信する

1 送信側から接続要求



接続要求画面

- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。

2 受信方法ごとの操作

- 受信を中止するときは、を押します。

受信方法ごとの操作

■1件データ受信

「はい」➡●

- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選び●を押します。

■一括データ受信（追加で登録）

「はい」➡●➡認証コード入力➡●➡「追加登録」➡●

■一括データ受信（すべて削除して登録）

「はい」➡●➡認証コード入力➡●➡「全件削除して登録」➡●➡「はい」➡●

- 電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上書きされます。

データを送信する

1件ずつ送信する

電話帳を例に説明します。

1 ➡電話帳選択➡➡「データ1件送信」➡●

2 「ICデータ通信」➡●➡送信開始

- 送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。

一括で送信する

1 ●➡「ツール」➡●➡「外部接続」➡「ICデータ通信」➡●

2 「一括データ送信」➡●

3 「はい」➡●➡操作用暗証番号入力➡●

4 送信項目選択➡●（□／☑）➡送信項目指定完了➡

5 認証コード入力➡●➡送信開始➡●

電話帳を一括送信するとき

- ❺で送信開始前に、画像データ転送の確認画面が表示されます。このときは、「はい」または「いいえ」を選び、●を押します。

使いこなしチェック！

便利 ●オーナー情報を送信したい●電話帳以外のデータを送信したい（☞P.15-20）

Bluetooth®について

Bluetooth®対応の腕時計やハンズフリー機器などと接続したり、Bluetooth®機器との間で、データの送受信ができます。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- 同時に最大2つの機器と接続できます。（機器の種類によっては、同時に接続できないこともあります。）
- 本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
  - ■相手側の機器はBluetooth SIGの定めるBluetooth®標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
  - ■相手側の機器がBluetooth® 標準規格に適合していても、データを正しく送受信できないことがあります。
  - ■ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。
- 著作権保護規格「SCMS-T」非対応のBluetooth®機器では、テレビの音声を聴けません。

Bluetooth®をご利用になる前に

Bluetooth®利用時のご注意

お使いのBluetooth®機器の通信距離をご確認のうえ、適切な距離でご利用ください。

- 本機どうしでの通信距離は、最大10mです。（ただし状況によって通信速度／通信距離は異なります。）

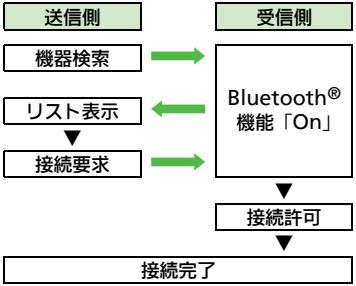
ハンズフリー機器利用時のご注意

- 音声通話中はハンズフリー機器側で、操作してください。

Bluetooth®対応腕時計について

- 本機が対応しているBluetooth® 対応腕時計の機能は、次のとおりです。
  - ■時刻合わせ　■アラーム通知
  - ■ニュース通知　■メール通知
  - ■リモートシャッター　■マナーモード設定
  - ■クイックサイレント　■発信者名通知
  - ■応答保留　■オペレータ名表示
- 利用できる機能や操作の詳細については、Bluetooth®対応腕時計の取扱説明書を参照してください。

Bluetooth®接続の流れ



認証コードについて

- 相手機器がBluetooth®標準規格Ver. 2.1に対応していないときは、認証コードが必要です。認証コードは、Bluetooth®専用のコードで、機器登録時に送信側／受信側とも同じ4～16ケタの数字を入力する必要があります。
  - ■相手がハンズフリー機器などのときは、ハンズフリー機器で決められている認証コードを入力します。

使いこなしチェック！

便利 ●本機を非公開にして検索されないようにしたい●未使用時に自動でBluetooth®機能をOffにしたい●音声／音楽の出力先をワイヤレス出力対応機にしたい●相手機器に表示される機器名を変更したい●本機の詳細情報を確認したい●Bluetooth®対応腕時計の時刻を本機に合わせたい●Bluetooth®対応腕時計で通知する項目を設定したい　ほか（☞P.15-20～P.15-21）

Bluetooth®を利用する

Bluetooth®を利用可能にする

1 ◎（長く）

- Bluetooth®が利用可能になります。
- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。（登録したハンズフリー機器などは、待受画面以外でも接続できます。）
- Bluetooth®の利用を終了するときは、再度◎を長く押します。

Bluetooth®機器と接続する

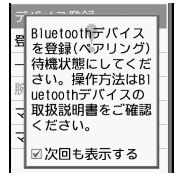
機器を検索して登録する

あらかじめ登録する機器のBluetooth®を利用可能にしておいてください。

1 ●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡●

Bluetooth画面

2 「デバイス登録」➡●



- 次回から確認画面を表示しないときは、このあと✉を押し、❸へ進みます。

3 ●

- 検索が始まり、Bluetooth®対応機器のリストが表示されます。
- 検索を中止するときは、✉を押します。

4 機器選択➡●

確認画面が表示されたときは、「はい」を選び、●を押します。

5 「はい」➡●➡登録完了

- 相手機器がキーボードのときは、画面の指示に従って操作してください。

相手機器がBluetooth®標準規格Ver. 2.1に対応していないとき

❺で送信側／受信側で同じ認証コードを入力➡●➡登録完了

- 受信側は送信側が入力したあと30秒以内に、同じ認証コードを入力してください。
- 登録した機器は、次回接続時から認証コードの入力が不要になります。

使いこなしチェック！

便利 ●メニュー操作でBluetooth®を利用可能にしたい●登録済み機器を編集したい●接続中のハンズフリー機器などとの接続を切断したい●ハンズフリー／オーディオ両方対応の機器を個別に接続したい●優先的に接続する機器を設定したい（☞P.15-20～P.15-21）

登録済みのハンズフリー機器などと接続する

1 Bluetooth画面で「登録済みデバイス」➡●

登録済みデバイス画面

2 機器選択➡●

他の機器と接続しているときは、切断の確認画面が表示されることがあります。このときは、「**はい**」を選び、●を押します。

- 接続され「☑」（優先的に接続する機器に設定された状態）が表示されます。

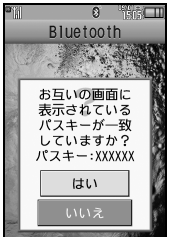
接続要求を受けて接続する

未登録のハンズフリー機器などとの接続方法を例に説明します。

1 送信側から接続要求

接続要求画面

2 「はい」➡●



3 「はい」➡●

- 相手機器がキーボードのときは、画面の指示に従って操作してください。

相手機器がBluetooth®標準規格Ver. 2.1に対応していないとき

③で送信側と同じ認証コードを入力➡●

- 受信側は送信側が入力したあと30秒以内に、同じ認証コードを入力してください。

データを送受信する

登録済み機器との通信を例に説明します。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- 認証コードが要求されたときは、認証コードを入力してください。

データを受信する

1 送信側から接続要求

接続要求画面

2 受信方法ごとの操作

- 受信を中止するときは、✉を押します。

■受信方法ごとの操作

●1件データ受信

「はい」➡●➡「はい」➡●

- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選び●を押します。

●一括データ受信（追加で登録）

「はい」➡●➡「追加登録」➡●

●一括データ受信（すべて削除して登録）

「はい」➡●➡「全件削除して登録」➡●➡「はい」➡●

- 電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上書きされます。

データを送信する

■データを1件ずつ送信する

電話帳を例に説明します。

1 ◎➡電話帳選択➡✉➡「データ1件送信」➡●

2 「Bluetooth」➡●

3 機器選択➡●➡送信開始

- 送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。

■データを一括で送信する

1 Bluetooth画面で「一括データ送信」➡●

2 機器選択➡●➡「はい」➡●

3 操作用暗証番号入力➡●

4 送信項目選択➡●（□／☑）➡送信項目指定完了➡✉➡送信開始➡●

電話帳を一括送信するとき

- 4で送信開始前に、画像データ転送の確認画面が表示されます。このときは、「**はい**」または「**いいえ**」を選び、●を押します。

使いこなしチェック！

便利 ●オーナー情報を送信したい●電話帳以外のデータを送信したい（☞P.15-22）

パソコンやBDレコーダーと接続して利用する

パソコンと接続する

本機内のメモリカードを操作する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカード内のデータを操作します。

●USBケーブルはオプション品です。

1 USBケーブルで本機をパソコンと接続

2 「カードリーダモード」➡●

●パソコンからメモリカード内のデータが操作できるようになります。

3 ✉➡「はい」➡●➡接続終了

●このあと、USBケーブルを抜きます。

❶の画面が表示されないとき

●次の操作を行います。

●➡「ツール」➡●➡✉「外部接続」➡「USB接続モード」➡●➡❷以降

■パソコンでの操作が必要なこともあります。パソコンの指示に従って操作してください。

ユーティリティーソフトウェアを利用する

パソコンと接続して利用するときに便利なユーティリティーソフトウェアを、下記URLからダウンロードできます。
（USBドライバ含む）

●**ユーティリティーソフトウェア**
http://k-tai.sharp.co.jp/support/

モバイルデータ通信のパケット通信料についてのご注意

●本機とパソコン、PDAをUSBケーブルやBluetooth® 通信で接続して、インターネットを利用するときは、短時間で大量のパケット通信が行われることが多く、通信料が高額になる可能性があります。

BDレコーダーと接続する

本機とBDレコーダーをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカードに、BDレコーダーで録画した番組（データ）を転送します。

●接続できるBDレコーダーは、シャープ製品だけです。詳しくは、「**レコーダー接続対応機種**」（☞P.17-26）を参照してください。

●USBケーブルはオプション品です。

1 USBケーブルで本機をBDレコーダーと接続

2 「レコーダー接続」➡●

●BDレコーダーの操作で、メモリカードにデータが転送できるようになります。

3 ✉➡「はい」➡●➡接続終了

●転送されたデータは、テレビまたはメディアプレイヤー（「**ムービー**」内）の「**レコーダーコンテンツ**」から再生できます。

❶の画面が表示されないとき

●次の操作を行います。

●➡「ツール」➡●➡✉「外部接続」➡「USB接続モード」➡●➡❷以降

バックアップについて

本機のデータをメモリカードにバックアップ（一括保存）できます。
また、設定した周期で自動的にバックアップすることもできます。（自動バックアップ）

- 自動バックアップの利用には、S!電話帳バックアップへのお申し込みが必要です。

バックアップできる項目

次の各項目から選択して、またはすべての項目をまとめてバックアップすることができます。

- ※印の項目は、「**おすすめ項目**」として、簡単な操作でまとめてバックアップできます。（手動バックアップ時）

電話帳※	送信済みボックス※
カレンダー※	下書き※
予定リスト※	デコレメールテンプレート
ブックマーク※	コンテンツ・キー
メモ帳※	データフォルダ
メールグループ※	ユーザー辞書
受信ボックス※	

すべての項目をバックアップするとき

- 「**保存（全項目）**」でバックアップすると、次の項目も保存されます。
  - ■各種設定
  - ■おまかせアルバム
  - ■機種別管理データ

自動バックアップ時のバックアップ項目について

- 次の項目は保存できません。
  - ■メールグループ
  - ■デコレメールテンプレート
  - ■データフォルダ
  - ■ユーザー辞書

バックアップ利用時のご注意

- 電池残量が少ないときは、利用できません。
- メモリカードの保存容量が足りないときは、バックアップが中止されることがあります。
- データの内容によっては、バックアップできないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく保存／読み込みできないことがあります。
  詳しくは、章末の「**こんなときは**」を参照してください。

バックアップファイルの自動削除について

- メモリカードに保存できる自動バックアップファイルは、項目ごとに最新３件までです。すでに３件保存された状態で自動バックアップを行うと、一番古いバックアップファイルは自動的に削除されますので、ご注意ください。

コンテンツ・キー（バックアップファイル）について

- 手動バックアップ時は、メモリカード内のコンテンツ・キーが、上書き保存されます。前回のコンテンツ・キーを残したいときは、あらかじめメモリカードからコンテンツ・キーのバックアップファイルを読み込んだあと、バックアップの操作を行ってください。
- 自動バックアップ時は、メモリカード内にコンテンツ・キーが、追加保存されます。

データ読み込み時のご注意

- 読み込み方法によっては、メモリカードから読み込んだデータが、本機内の同じ項目のデータに上書きされますので、ご注意ください。

バックアップを行う

手動でバックアップする

選択した項目をバックアップ（一括保存）する操作を例に説明します。

1 ●➡「設定」➡●
➡◎「本体・メモリカード」
➡「メモリカード保存・読込み」
➡●

バックアップ画面

2 「保存（選択項目）」➡●
➡操作用暗証番号入力➡●

3 「はい」➡●

4 項目選択➡●（□／☑）
➡項目指定完了

5 ✉➡「はい」➡●

- バックアップを中止するときは、✉を押します。

6 バックアップ終了➡●➡●

項目をまとめて指定するとき
❹で✉➡項目選択➡●➡❺以降
項目をすべて指定／解除するとき
❹で✉➡「全チェック」／「全解除」➡●

自動でバックアップする

設定した周期で、自動的にメモリカードにバックアップすることができます。

- あらかじめS!電話帳バックアップの自動保存設定が「On」であることを確認してください。
- S!電話帳バックアップの自動保存設定を「On」にすると、メモリカードの自動保存設定も有効となります。（週1回、設定した曜日の午前2時に保存されるようになります。）

自動バックアップ時のご注意

- 設定した時刻に次の状態でなければ、自動バックアップは動作しません。
  - メモリカードが取り付けられている
  - 電池レベルが2以上、または充電中である
- 設定した時刻に他の機能が動作しているときは、機能を終了して待受画面に戻ると、自動的にバックアップが始まります。

設定時刻になると

自動的にバックアップが始まります。バックアップが完了すると、インフォメーションが表示されます。

- インフォメーションの「**自動保存完了**」を選び●を押すと、バックアップの実行結果を確認できます。

使いこなしチェック！

便利 ●すべての項目をバックアップしたい●バックアップデータを暗号化したい●バックアップファイルを削除したい　ほか（☞P.15-22）

自動バックアップの設定を変更する

週1回バックアップする方法を例に説明します。

1 バックアップ画面で「設定」➡●

2 「自動保存設定」➡●➡操作用暗証番号入力➡●

自動保存設定画面

3 「周期設定」➡●

4 「週1回」➡●➡曜日選択➡●➡時刻入力➡●

5 「保存項目」➡●➡項目選択（□／☑）➡項目選択完了➡Y!

月1回バックアップするとき
❹で「月1回」➡●➡日付入力➡●➡時刻入力➡●➡❺

自動バックアップを無効にするとき
❹で「自動保存しない」➡●

データを暗号化しないとき
【自動保存設定画面】「暗号化設定」➡●➡「Off」➡●

メモリカードから読み込む

選択した項目を読み込む（復元する）操作を例に説明します。

1 バックアップ画面で「読込み（選択項目）」➡●➡「はい」➡●

2 項目選択➡●（□／☑）➡項目指定完了

3 Y!

- ファイルを選ぶ必要がない項目のときは、このあと❻へ進みます。

4 ファイル選択➡●

- このあと各項目のファイル選択が完了するまで❹をくり返します。

5 Y!

6 「はい」➡●

- 読み込みを中止するときは、Y!を押します。

7 読み込み終了➡●➡●

項目をまとめて指定するとき
❷で✉➡項目選択➡●➡❸以降

項目をすべて指定／解除するとき
❷で✉➡「全チェック」／「全解除」➡●

復元方法を変更するとき
❷のあと項目選択➡✉➡「追加読込みに変更」／「上書き読込みに変更」➡●➡❸以降

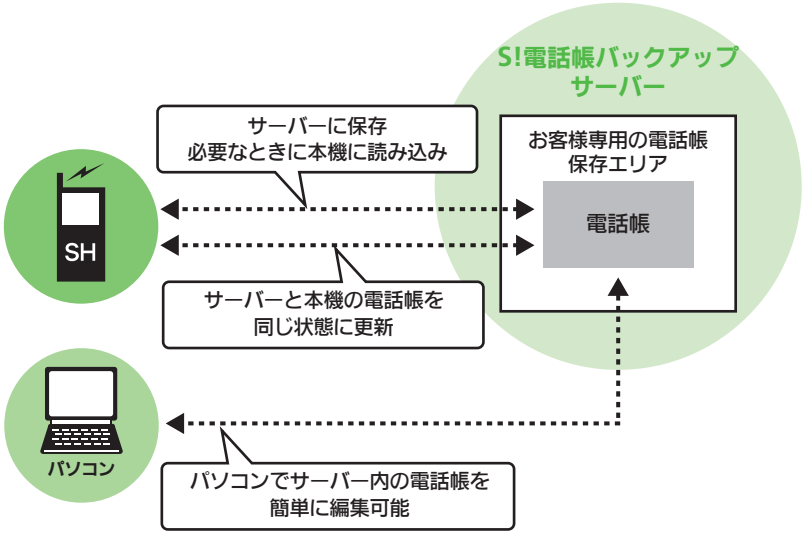
使いこなしチェック！

便利 ●すべての項目を読み込みたい●個別のデータを復元したい（☞P.15-22）

S!電話帳バックアップについて

本機の電話帳をネットワーク内のサーバーに保存したり、同じ状態に更新することができます。また、設定した周期で自動的に保存／読み込みを行うこともできます。

- S!電話帳バックアップの利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- S!電話帳バックアップについて詳しくは、「**S!電話帳バックアップ**」（☞P.17-26）を参照してください。



- ダブルナンバー利用時はモードにかかわらず、すべての電話帳が保存されます。

S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- 電話帳の次の項目は、保存されません。
  - フォト／着信音／イルミ／バイブ
- 本機の電話帳をすべて消去したあと「**通常**」、「**保存（変更分のみ）**」、「**保存（全件上書き）**」を行うと、サーバー上の電話帳が消去されます。また、サーバー上の電話帳をすべて消去したあと「**通常**」、「**読込み（変更分のみ）**」、「**読込み（全件上書き）**」を行うと、本機の電話帳が消去されます。保存や読み込みのタイミング、方向にご注意ください。
- 更新や保存／読み込みには、パケット通信料が発生します。

自動保存について

- S!電話帳バックアップのお申し込み後にサービス加入確認のメールを受信したり、ネットワーク自動調整を行うと、自動保存が設定（On）されます。[周期設定：電話帳編集後（10分後）、保存モード設定：通常]
  この状態で電話帳を追加／編集すると、自動的にサーバー内の電話帳を更新するようになりますので、ご注意ください。
- 自動的に更新させたくないときは、自動保存設定を解除してください。ただし、解除後にネットワーク自動調整を行うと、再度設定されます。
- 自動保存に失敗したときは、自動的に最大２回まで再保存されます。

S!電話帳バックアップを利用する

本機とサーバー内の電話帳を最新にする

本機／サーバー内の電話帳を比較し、最新の状態で同じ内容に更新します。（「**通常**」）

1 ●➡「電話機能」➡●➡「S!電話帳バックアップ」➡●

S!電話帳バックアップ画面

2 「開始」➡●

- 更新が始まります。終了後に詳細が表示されます。

3 ●➡更新終了

更新を中止するとき
　更新中に✉➡「はい」➡●➡●

その他の方法で保存／読み込みを行う

「**通常**」のほかにも、次の方法で保存／読み込みを行えます。

保存（変更分のみ）	本機の更新情報をサーバーに反映します。
保存（全件上書き）	本機の電話帳をサーバーに保存します。（保存前のサーバー内の電話帳は、すべて削除されます。）
読込み（変更分のみ）	サーバーの更新情報を本機に反映します。
読込み（全件上書き）	サーバー内の電話帳を本機に読み込みます。（読み込み前の本機内の電話帳は、すべて削除されます。）

- はじめて利用するときや、機種変更後最初に利用するときは、設定にかかわらず「**通常**」となります。

1 S!電話帳バックアップ画面で「詳細」➡●

2 「保存・読込み」➡●

3 保存／読み込み方法選択➡●

- 保存／読み込みが始まります。終了後に詳細が表示されます。

4 ●➡保存／読み込み終了

保存／読み込みを中止するとき
　保存／読み込み中に✉➡「はい」➡●➡●

使いこなしチェック！

便利 ●履歴を確認したい●履歴を削除したい（☞P.15-23）

自動保存設定を変更する

毎週自動保存する方法を例に説明します。

1. **S!電話帳バックアップ画面で「詳細」➡●**
2. **「自動保存設定」➡●**
3. **「周期設定」➡●**
4. **「毎週」➡●➡曜日選択➡●➡時刻入力➡●**
5. **「保存モード設定」➡●➡項目選択➡●➡Y!**

毎月自動保存するとき
④で「毎月」➡●➡日付入力➡●➡時刻入力➡●➡⑤

自動保存設定を無効にするとき
③で「On／Off設定」➡●➡「Off」➡●➡Y!

■ 再度有効にするときは、「On」を選び●を押したあと、Y!を押します。このとき、自動的に保存が開始されます。

赤外線通信

オーナー情報を送信したい ［オーナー情報送信］	●➡0➡✉➡「オーナー情報送信」➡●➡「赤外線通信」➡●➡送信開始
電話帳以外のデータを送信したい ［1件送信］	各機能のデータリスト画面でデータ選択➡✉➡「送信」（または「送信／ブログ」）➡●➡「赤外線通信」➡●➡送信開始
IrSS送信時に画像を縮小しない ［IrSS送信キー設定］	●➡「ツール」➡●➡「外部接続」➡「赤外線通信」➡●➡「IrSS送信キー設定」➡●➡「IrSS（送信）」➡●

ICデータ通信

1件データ受信を無効にしたい ［1件転送受信設定］	●➡「ツール」➡●➡「外部接続」➡「ICデータ通信」➡●➡「1件転送受信設定」➡●➡「Off（許可しない）」➡●
オーナー情報を送信したい ［オーナー情報送信］	●➡0➡✉➡「オーナー情報送信」➡●➡「ICデータ通信」➡●➡送信開始
電話帳以外のデータを送信したい ［1件送信］	各機能のデータリスト画面でデータ選択➡✉➡「送信」（または「送信／ブログ」）➡●➡「ICデータ通信」➡●➡送信開始

Bluetooth®

■Bluetooth®全般

メニュー操作でBluetooth®を利用可能にしたい ［On／Off設定］	●➡「ツール」➡●➡「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「On／Off設定」➡●➡「On」➡●
本機を非公開にして検索されないようにしたい ［デバイスの公開］	●➡「ツール」➡●➡「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス設定」➡●➡「デバイスの公開」➡●➡「Off」➡●
未使用時に自動でBluetooth®機能をOffにしたい ［タイムアウト時間］	●➡「ツール」➡●➡「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス設定」➡●➡「タイムアウト時間」➡●➡時間選択➡●
音声／音楽の出力先をワイヤレス出力対応機にしたい ［オーディオ出力切替］	●➡「ツール」➡●➡「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス設定」➡●➡「オーディオ出力切替」➡●➡「Bluetoothデバイス」➡● ●ワイヤレスイヤホンに接続したときは、自動的に「Bluetoothデバイス」に切り替わります。
相手機器に表示される機器名を変更したい ［デバイス名称］	●➡「ツール」➡●➡「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス設定」➡●➡「デバイス名称」➡●➡機器名入力➡●

常にハンズフリー機器で通話したい **[常にハンズフリー通話]**	●➡「ツール」➡●➡✉「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス設定」➡●➡「常にハンズフリー通話」➡●➡「On」➡●
待受画面などでのBluetooth® 対応S!アプリの接続要求を無視したい **[S!アプリ通信設定]**	●➡「ツール」➡●➡✉「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス設定」➡●➡「S!アプリ通信設定」➡●➡「Off」➡●
接続中に他の機器からの接続要求を受けたい **[複数接続待受け]**	●➡「ツール」➡●➡✉「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス設定」➡●➡「複数接続待受け」➡●➡「On」➡●
本機の詳細情報を確認したい **[マイデバイス情報]**	●➡「ツール」➡●➡✉「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス情報」➡● ●このあと✉を押すと、対応サービスの説明が表示されます。

■Bluetooth®対応腕時計

Bluetooth® 対応腕時計の時刻を本機に合わせたい **[時刻合わせ]**	●➡「ツール」➡●➡✉「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「腕時計連携設定」➡●➡「時刻合わせ」➡●➡「はい」➡● ●あらかじめBluetooth®対応腕時計を登録し、本機と接続しておいてください。
Bluetooth® 対応腕時計で通知する項目を設定したい **[各種通知設定]**	●➡「ツール」➡●➡✉「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「腕時計連携設定」➡●➡「各種通知設定」➡●➡通知項目選択➡●➡「許可」／「禁止」➡● ●あらかじめBluetooth®対応腕時計を登録しておいてください。

■登録済み機器

登録済み機器を編集したい **[登録済みデバイス]**	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡✉「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「登録済みデバイス」➡●➡機器選択➡✉➡下記の操作
	デバイス名を変更する 「デバイス名称変更」➡●➡機器名入力➡●
	登録済み機器を削除する 「削除」➡●➡「はい」➡● ●接続中の機器を削除するときは、このあと「はい」を選び●を押します。
接続中のハンズフリー機器などとの接続を切断したい **[切断]**	●➡「ツール」➡●➡✉「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「登録済みデバイス」➡●➡接続中の機器選択➡●
ハンズフリー／オーディオ両方対応の機器を個別に接続したい **[サービス個別接続]**	●➡「ツール」➡●➡✉「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「登録済みデバイス」➡●➡機器選択➡✉➡「接続サービスの選択」➡●➡「ハンズフリー機能」／「オーディオ機能」➡●
優先的に接続する機器を設定したい **[優先接続設定On]**	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡✉「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「登録済みデバイス」➡●➡機器選択➡✉➡「優先接続設定On」➡●➡下記の操作
	着信時優先的に接続する 「ハンズフリー機能On」➡● ●「ハンズフリー機能On」にすると、切断状態での発信／着信時に、設定した機器が自動的に接続されます。
	音楽再生時など優先的に接続する 「オーディオ機能On」➡● ●「オーディオ機能On」にすると、メディアプレイヤー／テレビ起動時に設定した機器が優先的に接続されます。（オーディオの出力先を「Bluetoothデバイス」に設定しているときに、利用できます。）

■データ送信

オーナー情報を送信したい ［オーナー情報送信］	●➡0➡✉➡「オーナー情報送信」➡●➡「Bluetooth」➡●➡機器選択➡●➡送信開始
電話帳以外のデータを送信したい ［1件送信］	各機能のデータリスト画面でデータ選択➡✉➡「送信」(または「送信／ブログ」)➡●➡「Bluetooth」➡●➡機器選択➡●➡送信開始

バックアップ

■バックアップ／読み込み方法

すべての項目をバックアップしたい ［保存（全項目）］	●➡「設定」➡●➡「本体・メモリカード」➡「メモリカード保存・読込み」➡●➡「保存（全項目）」➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」➡●➡「はい」➡●➡バックアップ終了➡●➡●
データフォルダのバックアップ場所を変更したい ［データフォルダバックアップ］	●➡「設定」➡●➡「本体・メモリカード」➡「メモリカード保存・読込み」➡●➡「設定」➡●➡「データフォルダバックアップ」➡●➡「データフォルダ」➡●
電話帳のフォトのバックアップ方法を変更したい ［電話帳フォトバックアップ］	●➡「設定」➡●➡「本体・メモリカード」➡「メモリカード保存・読込み」➡●➡「設定」➡●➡「電話帳フォトバックアップ」➡●➡「画像ファイルを保存」➡●
バックアップデータを暗号化したい ［バックアップ暗号化設定］	●➡「設定」➡●➡「本体・メモリカード」➡「メモリカード保存・読込み」➡●➡「設定」➡●➡「バックアップ暗号化設定」➡●➡項目選択➡●➡「On」➡● ●電話帳、カレンダー／予定リスト、メール、データフォルダのデータに設定できます。
すべての項目を読み込みたい ［読込み（全項目）］	●➡「設定」➡●➡「本体・メモリカード」➡「メモリカード保存・読込み」➡●➡「読込み（全項目）」➡●➡「はい」➡●➡「はい」➡●➡読み込み終了➡●➡●
個別のデータを復元したい ［データ復元］	●➡「設定」➡●➡「本体・メモリカード」➡「メモリカード保存・読込み」➡●➡「整理（バックアップファイル）」➡●➡項目選択➡●➡ファイル選択➡✉➡「データ復元」➡●➡「本体」／「メモリカード」➡● ●データフォルダのバックアップファイルで操作できます。

■バックアップファイルの削除

バックアップファイルを削除したい ［削除］	共通操作●➡「設定」➡●➡「本体・メモリカード」➡「メモリカード保存・読込み」➡●➡「整理（バックアップファイル）」➡●➡下記の操作
	データフォルダ項目のファイルを削除する 項目選択➡●➡ファイル選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●
	データフォルダ以外の項目のファイルを削除する 項目選択➡●➡ファイル選択➡●（□／☑）➡指定完了➡✉➡「はい」➡●

S!電話帳バックアップ

履歴を確認したい ［履歴］	●➡「電話機能」➡●➡「S!電話帳バックアップ」➡●➡「詳細」➡●➡「履歴」➡●➡履歴選択➡●
履歴を削除したい ［削除］	共通操作●➡「電話機能」➡●➡「S!電話帳バックアップ」➡●➡「詳細」➡●➡「履歴」➡●➡下記の操作
	履歴を削除する 履歴選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●
	履歴をすべて削除する ✉➡「全削除」➡●➡「はい」➡●

データ送受信

途中までしか受信できない

- 最大登録件数を超えていませんか。本機に登録できる件数までしか受信できません。

赤外線通信やBluetooth®を「On」にしているのに接続要求を受けられない

- 待受画面が表示されていますか。待受画面以外では受信できません。
- キー操作ロック、誤動作防止設定中は受信できません。
- ソフトウェア更新中は受信できません。

電話帳の設定が反映されない

- 1件データ送受信時、次の設定は反映されません。受信後、設定し直してください。
  - グループ／着信音／イルミ／バイブ／シークレット設定
- フォトに設定している画像によっては、設定が反映されないことがあります。別途画像を設定し直してください。

カレンダー／予定リストの設定が反映されない

- 1件データ送受信時、次の設定は反映されません。受信後、設定し直してください。
  - アラーム音／ムービー／シークレット設定

ブックマークが正しく登録されない

- ブックマークのサイズが大きいとき、データ形式によっては正しく受信できないことがあります。

本機でメールが正しく登録されない

- 本機で扱えないサイズのメールは受信できません。
- 1件データ受信したメールは、「**その他ファイル**」に登録されます。メールボックスには登録されません。
- 一括データ受信時、全件削除して登録するとメール振り分け設定の内容は削除されます。

相手機でメールが正しく登録されない

- 続きのあるメールは通常のメールとして送信されます。受信後、続き受信などの操作はできません。
- 他の機種への一括データ送信時、迷惑メールフォルダ内のメールが通常の受信フォルダに登録されることがあります。
- 他の機種への一括データ送信時、下書きの宛先が複数あるSMSが登録できなかったり、2件目以降のアドレスが欠落することがあります。

データフォルダの「デジタルカメラ」のデータが見つからない

- 「**デジタルカメラ**」内のファイルは、「**ピクチャー**」に登録されます。

赤外線通信

赤外線通信がうまくいかない

- 赤外線ポートは汚れていませんか。汚れているときは、柔らかい布でふき取ってください。
- 次のような場所では、正しく通信できないことがあります。
  - 直射日光が当たる場所／蛍光灯の真下／赤外線装置の近く

バックアップ

バックアップできない

- 本体／メモリカードの空き容量をご確認ください。空き容量が少ないときは、バックアップがうまく行えないことがあります。
- データフォルダの暗号化設定が「On」のとき、次の拡張子のファイルは、バックアップできません。
  - .txt／.vbm／.url／.htm／.html／.xml／.xhtml

途中までしか読み込めない

- 最大登録件数を超えていませんか。本機に登録できる件数までしか読み込めません。

他のソフトバンク携帯電話やパソコンで利用できない

- データの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンで利用できないことがあります。

バックアップファイルの内容が確認できない

- バックアップファイルによっては、本機に読み込むまで内容を確認できないものがあります。

電話帳の設定が反映されない

- フォトに設定している画像によっては、設定が反映されないことがあります。別途画像を設定し直してください。

メールが正しく登録されない

- メール振り分け設定の条件が反映されないことがあります。
- 続きのあるメールは通常のメールとして読み込まれます。読み込み後、続き受信などの操作はできません。

ブックマークが正しく登録されない

- ブックマークは、Yahoo!ケータイとPCサイトブラウザのデータがまとめてバックアップされます。

■本機のバックアップファイルを他のソフトバンク携帯電話で読み込むとき

メールが正しく登録されない

- 迷惑メールフォルダ内のメールは設定にかかわらず、迷惑メールフォルダに登録されます。（迷惑メール振り分け設定ができない機種のときは、受信フォルダに登録されます。）
- 下書きを読み込むとき、宛先が複数あるSMSが登録できなかったり、2件目以降のアドレスが欠落することがあります。

■他のソフトバンク携帯電話のバックアップファイルを本機で読み込むとき

メールが正しく登録されない

- 本機で扱えないサイズのメールは読み込めません。

MEMO